

One Step Further 2 FINAL LESSON 2 ONE STEP FURTHER

～一歩先へ～

講師 太田 洋



前列右から（時計回り）、ゲストの立川志の春さん、白鳥羽純さん、Shizuka Rachel Andersonさん、講師の太田 洋先生

※それぞれの解答例は、番組で確認してみましょう。

FINAL LESSON 2回目のゲストは、落語家の「立川志の春」さんです。

立川志の春さんは、1976年大阪府豊中市で生まれ、千葉県柏市で育ちました。大学時代を含め、7年間をアメリカで過ごされました。アメリカのイエール大学を卒業後、日本の総合商社で3年半勤務。初めて見た「立川志の輔」さんの落語に衝撃を受け、落語家になりたいと、会社を辞めます。そして、2002年に立川志の輔さんに入門し、2011年に、前座から二つ目に昇進します。古典落語と新作落語の両方を演じていらっしゃるが、一人でも多くの方に落語を知ってほしいと英語の落語も披露され、シンガポールなど、海外で落語を演じた経験もあるそうです。

FINAL LESSON では、皆さんの代表として白鳥羽純さんがゲストの方に英語で質問をします。その一部を掲載します。

Q：立川志の春さんが英語で落語を始めたきっかけはなんでしょうか？

My first chance to perform English RAKUGO was at my master's English RAKUGO event.

I appeared as an opening performer and did a 15 minutes story. I was surprised because the audience laughed ten times more than when I performed in Japanese.

So, I thought to myself. This is not real. I should not take this for granted.

志の春さんの話を日本語に訳してみましょう。



Four sets of horizontal dashed lines for writing the translation of the text above.

Q：立川志の春さんの夢はなんですか？

My dream is to create stories that become classics.

志の春さんの話を日本語に訳してみましょう。

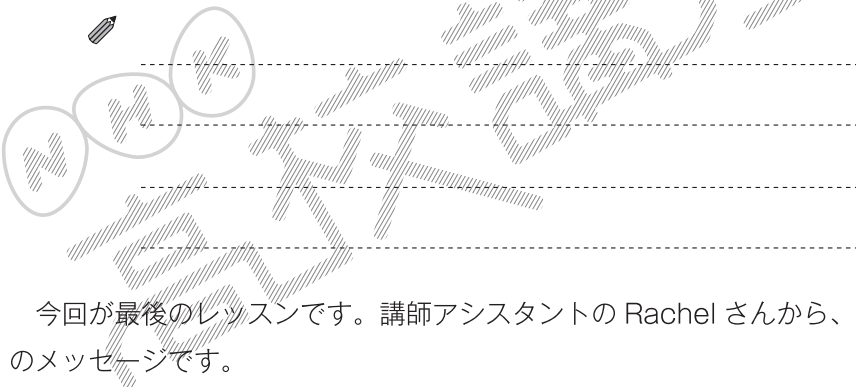


■英語を勉強しているリスナーのみなさんに立川志の春さんからのメッセージです。

I think English RAKUGO is a great way to learn English. Many RAKUGO stories are about making mistakes. But mistakes are fun. So please don't be afraid of making mistakes.

志の春さんの話を日本語に訳してみましょう。





今回が最後のレッスンです。講師アシスタントの Rachel さんから、リスナーのみなさんへのメッセージです。

Speak English as much as you can. The more you speak, and the more mistakes you make, the more you learn!

「英語をできるだけ話しましょう。話せば話すほど、
そしてミスをすればするほど、それだけ学びが大きくなりますよ！」

みなさん、1年間本当にありがとうございました。



■Today's Key Word

(_____)

このページ掲載の文章・画像の無断転載を固く禁じます。